

県高校選手権大会出場

力の差を感じる1回戦敗退

10月27・28日に、県高等学校バスケットボール選手権大会が県体育館を会場に開催され出場してきました。

本大会は、地区予選会の上位チーム計16チームが参加し、12月に開催される全国高等学校バスケットボール選手権大会（旧ウィンターカップ）への出場権をかけた大会です。



1回戦は第4シードの山形南高校との対戦でした。



試合開始直後はミドルシュートが立て続けに入り6-0とリードする好スタートを切りましたが、ハーフコートのディフェンスの甘さから相手のミドルシュートが入り出し、その後のプレスディフェンスにミスが続き、立て続けに失点した結果、第1ピリオドで20点弱のビハインドとなりました。

第2ピリオドでは相手のオフェンスに対応出来ず失点を続けるものの、3点シュートの成功率も上げ、またドライブによる加点もあわせ食い下がる展開をみせた結果、32-53で前半を折り返しました。

後半では、スタートメンバーに戻った相手側の攻守に反撃する力も弱まり、差を着実に広げられ、3回のタイムアウトでリズムの切り替えを図って挑みましたが地力の差も大きく、結果52-110で敗戦しました。

9月中旬の地区予選以降、校内の活動状況もやや停滞気味で大会までの取り組みも十分でなく、予想通りの結果となりました。しかし大会に参加し、コート上で実感出来たことを良い経験として、11月3・4日に開催される地区新人大会に向け、気持ち新たに取り組んでいきたいと思えます。

結果は以下のとおりです。

1回戦

東桜学館高 52 $\left\{ \begin{array}{l} 13-32 \\ 19-21 \\ 8-29 \\ 12-28 \end{array} \right\}$ 110 山形南高